

医療費は理由もなく増えているわけではありません。その原因には社会的なものもあれば、医療費に対する認識不足が引き起こしているものもあれば様々です。それをしっかりと理解して、医療費の節約に取り組みましょう。

1 医療機関へのかかり方

かぜなどの軽い症状にもかかわらず、最初から大病院で受診したり、複数の医療機関を駆けもちしたり、医師の指示を守らないなどは、医療費が増える原因となります。



今、国保は！

医療費増加の原因



医療費の節約に努めましょう

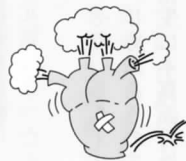
2 人口構造の高齢化

高齢化社会となり、医療を受ける機会の多い高齢者の人口が増加し、高齢者の医療費も年々増え続けています。



3 生活習慣病の増加

生活習慣の変化に伴い、生活習慣病をはじめ、治療に長い期間を必要とする慢性疾患の患者が増えています。病気の早期発見・早期治療など健康管理に努めましょう。



4 医学・医療技術の進歩

新しい機器や薬などが開発され、これまで治療が難しかった病気も治すことができるようになった半面、治療にかかる費用も増えています。

第10回都留市ふれあひ 全国俳句大会開催

日時 5月31日(土) 午前10時
会場 都留市文化ホール(うぐいすホール)

都留市は、天和二年江戸の大火によって家を焼かれた俳聖松尾芭蕉が、約半年間流寓の生活を送り、蕉風俳句への開眼を果たした地です。「ねりんピクク、92やまなし」を契機に、俳句を通して心のふれあう場となるようお願いしています。この大会も、今回で第10回を迎えることができました。また、今大会から大学生を対象とした「第1回俳句ユニバーシアード部門」を設立し、芭蕉とゆかりのあるこの地で、全国の幅広い年齢層の俳句愛好家諸氏が大会を通じて交流をはかり心のふれあう場となることを念願し、「第10回都留市ふれあひ全国俳句大会」を開催いたします。



※当日も句会を行います。

日程

受付・席題発表

席題投句締切り

応募作品の部入賞者発表

同選評 廣瀬直人先生(白露)主宰

同表彰

講演

長谷川権先生(古志)主宰

長谷川先生は「第54回読売文学賞(平成14年度)」の詩歌俳句賞を受賞された若手で最も注目されている俳人です。

当日投句作品の部入賞者発表

同表彰

閉会

参加料 無料

問合先

生涯学習課 文化振興担当

午前10時30分
午後0時30分
午後1時
午後1時15分
午後1時30分
午後3時30分
午後4時
午後4時20分